

中核市移行記念 川口宿鳩ヶ谷宿 日光御成道まつり 特別企画事業 伊奈サミット

河川改修や新田開発など、関東地域の発展に大きく貢献した幕府代官伊奈氏。その恩恵を受けてきた茨城県つくばみらい市、伊奈町、川口市の2市1町の首長が一堂に会し、地域と伊奈氏との関わりや顕彰状況などを報告し、共通の認識とすることにより、改めて伊奈氏の地域に果たした役割の重要性を再認識いたします。

第1部 伊奈サミット・パネルディスカッション 第2部 川口市郷土史会50周年記念講演

プロフィール

大石 学（おおいし まなぶ）

東京学芸大学教授。日本近世史。元禄・享保時代を中心にその研究は江戸時代の全般にわたる。その中で幕府代官伊奈氏の研究にも携わり、とくに鷹場制度の研究では第一人者。また、NHK大河ドラマの時代考証を担当し、時代考証学会の会長も務めている。『吉宗と享保の改革』、『大岡忠相』ほか著書・論文は多数。

西沢 淳男（にしざわ あつお）

高崎経済大学教授。日本近世史。伊奈氏をはじめ幕府代官の研究を中心として、『江戸幕府の代官制度と陣屋に関する研究』で博士号を取得する。『幕領陣屋と代官支配』、『江戸幕府代官履歴辞典』、『代官の日常生活』など。現在、川口市文化財保護審議会委員。

茨城県

つくばみらい市

伊奈忠次、忠治、忠克、忠常が、関東三大堰の設置などによって開発した旧常陸国谷原領3万石。そのうちの4村が昭和29年に合併し伊奈氏にちなんで伊奈村と命名。その後昭和60年に町制施行。平成18年には谷和原村と合併し、つくばみらい市が誕生。

埼玉県

伊奈町

町域の小室地区には伊奈忠次の小室陣屋（県指定史跡）が置かれ、13,000石の領地を治めて、江戸初期の伊奈氏の活動の拠点となる。昭和18年に小室村と小針村が合併した際、伊奈氏にちなんで伊奈村と命名。昭和45年に町制施行。

川口市

伊奈忠治が、神根地区を中心に7,000石余の知行地を受け、赤山陣屋（県指定旧跡）総面積77haを築き、武蔵国東部の開発の拠点とする。寛政4年（1792年）に忠尊が改易となるまでの約163年間使用される。

交通案内

住所：〒333-0844 埼玉県川口市上青木3丁目12-63

| | | |
|----|------------------------|---|
| バス | JR西川口駅 東口から 5番のりば | 「SKIPシティ循環」(約9分)・「SKIPシティ」下車、 「総合高校先回り上青木循環」・「イオンモール先回り上青木循環」(約9分) 「総合高校」下車徒歩5分 |
| | JR川口駅 東口から 78.9番のりば | 「鳩ヶ谷公園住宅行」・「医療センター経由新宿駅行」・ 「戸塚安行駅行」・「東川口駅南口行」(約13分)・「総合高校」下車徒歩5分 |
| | SR鳩ヶ谷駅 西口から 3番のりば | 「総合高校経由川口駅東口行」(約9分)・「総合高校」下車徒歩5分 |
| 徒歩 | SR鳩ヶ谷駅から | SKIP橋経由約15分 |

